松下記念病院で肝疾患の治療を受けている患者様・ご家族の皆様へ

“緊急入院したアルコール関連肝疾患の予後に関する検討”についてのご協力のお願い

今回、松下記念病院消化器内科では、当院消化器内科を紹介受診された患者様のデータを用いて“緊急入院したアルコール関連肝疾患の予後に関する検討”を行いました。

研究の目的

肝疾患の原因はウイルス性からアルコール性や脂肪性肝疾患に変化しているといわれていますが、当院においてのアルコール関連肝疾患の予後と臨床像を明らかにすることを目的としました。

研究の方法

・対象について

2019年1月から2024年12月までに当科に緊急入院したアルコール関連肝疾患の患者様です。

・方法について

診療科情報を用いて、統計学的に分析します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

ご自分、あるいはご家族の情報を本研究に登録したくない場合は、下記連絡先までご連絡ください。

本研究は、松下記念病院倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合は下記までご連絡ください。また、ご連絡いただけますと、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。

連絡先

松下記念病院　消化器内科

氏名　長尾　泰孝　　電話：06-6992-1231(代表)